

○水生生物モニタリング調査結果一覧（富岡川○）

<富岡川0 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
○-1	○	○	○	○	○	○
○-2	○	○	○	—	○	—

<富岡川0 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)
○-1	37.3547°	140.9780°	R4. 8. 20	14:35	14:40	19.7	20.4	砂礫	7.5Y3/2	無	0.50	>100
○-2	37.3624°	140.9612°		16:13	16:15	22.0	22.0	砂礫	7.5Y5/3	無	0.20	>100

<富岡川0 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
○-1	37.3547°	140.9780°	R4. 8. 20	14:35	7.5	<0.5	2.2	8.3	7.8	0.05	0.8	3	1.1	N. D. (0.0016)	0.023	0.0011
○-2	37.3624°	140.9612°		16:13	7.6	<0.5	2.3	8.4	7.9	0.05	0.9	2	1.2	N. D. (0.0015)	0.021	—

注) N. D. は、not detected (検出下限値未満) を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<富岡川0 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
○-1	37.3547°	140.9780°	R4. 8. 20	14:40	7.6	396	25.9	2.9	6.5	2.630	8.3	10.3	25.4	37.3	12.5	6.2	0.20	27	18	760	0.33
○-2	37.3624°	140.9612°		16:15	7.6	463	18.5	1.8	2.8	2.680	20.6	19.0	27.6	19.8	9.0	4.0	0.55	19	8.0	270	—

注) N. D. は、not detected (検出下限値未満) を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<富岡川0 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
0-1	富岡川本流	37.3547°	140.9780°	R4.8.20	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.0061	—	—	—	75	N. D. (14)	75	—	
					節足動物	昆虫	カゲロウ	チラカゲロウ	<i>Isonychia valida</i>	チラカゲロウ	102	0.0075	幼虫	—	—	—	30	N. D. (4.7)	30	—
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	47	0.0096	幼虫	—	—	—	31	N. D. (5.0)	31	—
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	62	0.034	幼虫	—	—	—	6.1	N. D. (1.3)	6.1	—
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	30	0.039	成体	—	—	—	15	N. D. (3.1)	15	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	8	0.084	未成魚/成魚	—	—	—	19	N. D. (2.4)	19	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	14	0.10	未成魚/成魚	—	—	—	16	N. D. (2.2)	16	—
					脊椎動物	硬骨魚	アユ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	1	0.069	成魚	—	—	—	30	N. D. (4.6)	30	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	4	0.018	成魚	—	—	—	19	N. D. (3.9)	19	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Tridentiger brevispinis</i>	ヌマチチブ	2	0.035	成魚	—	—	—	6.1	N. D. (1.7)	6.1	—
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.25	—	—	—	40	N. D. (1.4)	40	—	
0-2	富岡川本流	37.3624°	140.9612°	R4.8.20	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.0054	—	—	—	75	N. D. (20)	75	—	
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	40	0.020	幼虫	—	—	—	7.5	N. D. (1.8)	7.5	—
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	60	0.076	成体	—	—	—	11	N. D. (1.3)	11	—
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	11	0.23	未成体	—	—	—	19	N. D. (1.4)	19	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	1	0.17	成魚	空胃	内臓除去	—	19	N. D. (2.1)	19	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	56	0.57	未成魚/成魚	—	—	—	18	N. D. (1.3)	18	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	18	0.23	未成魚/成魚	—	—	—	32	N. D. (1.2)	32	—
					脊椎動物	硬骨魚	アユ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	15	1.2	成魚	—	—	—	32	N. D. (1.5)	32	0.18
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	7	0.17	未成魚/成魚	不明消化物	内臓除去	—	25	N. D. (1.8)	25	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	8	0.061	成魚	—	—	—	17	N. D. (2.5)	17	—
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.24	—	—	—	39	N. D. (1.6)	39	—	

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。